

夏休みも終わり新学期がスタートしました。夏休み中は楽しい読書はできましたか？心に残る一冊、忘れられない一冊を見つけることはできましたか？二学期も新しい本との出会いを求めて学校図書館を利用してください。

※夏休み前に借りた本は早めに返却しましょう。



本でほっと一息 読書のサプリメントを



疲れが出やすいこの時期、なんだか元気が出ない…。疲れた心を癒してくれる本や周囲の偏見や誤解をなくし正しい知識を得られる本を読んでみませんか？

『学校では教えてくれない自分を休ませる方法』

井上祐紀／角川



本当の意味で自分を休ませるとはどのようなことなのか。ネガティブなイメージではなく、問題解決の手段としての「休み」の提案。

『新装版うちの子が「朝、起きられない」にはワケがある親子で治す起立性調節障害』

森下克也／cccメディアハウス



「なまけている」「甘えている」って言わないで。からだを整え、サポートする方法。

『学校へ行きたくない君へ』

全国不登校新聞社／ポプラ社



覚えておいてほしい。私たちはどこからでもスタートできる。不登校の若者たちが体当たりで取材した大先輩たちの本音のメッセージ。

『心がきれいになる 365日誕生花と名言』

WRITES PUBLISHING／ライツ社



花束を受け取ったとき、パツと気持ちが明るくなるように。365日そんな瞬間を、本を読みながら感じることができたら素敵ですね。



祝 福山城築城 400年



福山藩初代藩主水野勝成が幕府に築城を報告した日とされている8月28日に福山城は築城400年を迎えました。

福山の歴史や文化を知って、新たな魅力を発見してみませんか。

『シリーズ藩物語福山藩』

八幡浩二／現代書館



徳川家康の母方の一族である水野勝成を入れて立藩。10万石の家格には不釣り合いなほど巨大な城が築かれた。福山の歴史・文化の魅力も紹介されています。

『知られざる名城の仕掛けと謎』

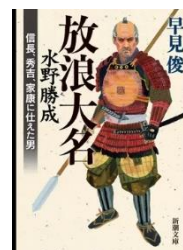
歴史ミステリー研究会／彩図社



日本の城は、武将の力の象徴であり、戦いの場でもありました。名城の機能を中心に、実際の合戦や武器などを、写真や図とともに紹介されています。

『放浪大名水野勝成』

早見俊／新潮文庫



敵から「鬼日向」と恐れられ、武辺一辺倒だった勝成が、福山藩十万石開祖の名君として称えられるまでが描かれた歴史小説です。

『天衝』

大塚卓嗣／光文社



天下一のろくでなし武将は放浪の果てに何を掴んだのでしょうか。そして挑んだ関ヶ原の大勝負とは!?水野勝成の名を世に知らしめた、歴史小説です。